

福祉保育労 FAX ニュース

全国福祉保育労働組合大阪地方本部 2020年4月7日(火)発行
〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12 TEL06(6773)-8441 fukuhoro@ofhr.net

社会福祉施設経営者同友会と福祉保育労大阪地本の連名で

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書を提出！！



大阪府として緊急に対策を！

4月7日(火)に社会福祉施設経営者同友会との連名で「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書」を、大阪府知事宛で大阪府福祉部福祉総務課に提出しました。要望書の詳細は2面をご参照ください。

福祉職場への

財政保障と人的支援を

大阪府には、福祉事業の利用者・職員の安全を確保するために、第一に府独自の財政保障をすること、第二に事業休止や利用減に伴う減収への支援と安定した事業運営ができる財政保障と支援策をおこなうこと、第三に緊急事態宣言における福祉職場への財政保障と人的支援をはじめ、運営や利用者対応へのガイドラインの提示と支援策を講じるよう要望しました。

福祉職場への対応は

国・大阪府が責任をもって

障害・介護関連の入所施設では、コロナの陽性の利用者が出た場合、隔離するスペースが少なく、医療資材も不十分ななか、どう対応すれば良いのか、食事や入浴介助など常に濃厚接触の状態にあり、大変厳しい対応が

迫られること。また、法人・施設間の協力・支援も示されているが、常に人手不足のなかで難しい状態にあるなど実態を伝えました。また、利用者に対して、

コロナ感染のリスクを減らすため、施設利用を控えてほしいと言うべきか、受け入れるべきか、どう対応すれば良いか、難しい選択が迫られ、緊急事態宣言が出された場合やコロナウイルスの陽性者が出た場合などの対応は、大阪府や国が責任をもって果たすことを求めました。

